

VLBI 懇談会 2008 年総会 議事

2008 年 12 月 24 日

1. 事務局活動報告

(1) 役員会

第 1 回 (2008 年 5 月 1 日 於：国立天文台三鷹コスモス会館会議室／電話会議)

出席者：面高，本間，土居 (村田代理)，梅本，高羽，藤沢，藤下 (電話)，関戸，
和田，小山，小林，三好，今井，徂徠

①役員顔合わせ

②会長挨拶，所信表明

「攻める VLBI 懇談会」をカラーに

VSOP-2 地上局整備，VLBA 問題についての働きかけ

③機関代表交代の承認

情報通信研究機構機関代表 近藤氏 → 関戸氏

国土地理院機関代表 高島氏 → 和田氏

梅本氏 国立天文台野辺山 → VSOP-2 推進室 (新規)

国立天文台野辺山 久野氏がオブザーバー参加

④機関報告

⑤事務局報告

・名簿の情報が最新でない／滞納額がかなり大きい → 各機関で確認

・外部委員推薦に関して

・2007 年度シンポジウム集録の送付について

⑥会員費

・役員会としては，学生会員の無料化はしない

・シンポジウムの有料化はペンディング

⑦VLBA 問題ワーキンググループからの報告

・ブログの開設，天文月報への投稿

・ワークショップ開催時期の変更

⑧VSOP-2 関係の報告

⑨2008 年度シンポジウム

・12 月に岐阜大学で実施，世話人は次回役員会で決定

・2009 年度は水沢にて東アジアワークショップと合同開催の予定

第 2 回 (2008 年 9 月 19 日 於：国立天文台三鷹第三会議室／電話会議)

出席者：面高，亀野 (電話)，関戸，土井，本間，村田，梅本，高羽，藤沢，藤下
(電話)，小山，小林，三好，今井 (電話)，徂徠

①VLBA 問題ワークショップの開催報告とワーキンググループからの報告

・国立天文台ワークショップ「VLBA と日本の VLBI 天文学」の開催 (9 月 4, 5
日)

- ・ VLBA の存在意義等を議論 → 国立天文台に要望書を提出する
- ・ 国立天文台だけでなく宇宙航空研究開発機構にも提出すべき

②国立天文台野辺山の機関代表

第1回役員会案どおりとなった

③機関報告

④国立天文台電波専門委員会の報告

⑤VSOP-2 関係報告

⑥2008 年度シンポジウムについて

日程は 12 月 23 – 25 日

岐阜大学で資金を獲得（会場費と海外からの招待者の旅費に充当）

内容

- 将来計画について素案を作るべき（ただし、1つのセッションとして）
- この1年間の成果についても時間を割くべき
- 天文学、地球物理学ともに取り扱う

世話人：村田（代表）、土居、須藤、小山（国立天文台）、及び

小山（情報通信研究機構）、関戸、国土地理院より2名

⑦東アジア VLBI meeting について

- ・ 日程は 2009 年 3 月 18 – 20 日、場所はソウル
- ・ KVN が立ち上がるのを前に、日本がどのような研究を共同で進められるかを議論

⑧事務局からの報告

- ・ 事務局の引き継ぎ完了
- ・ 振替口座を新規開設
これまでは国立天文台三鷹が窓口になっていたが、今後は事務局が開設する。
- ・ 会員異動の報告
- ・ 会費徴収の状況（未納者数：100 名、未納額：¥984,000）
- ・ 2007 年度集録作成と発送の報告

⑨退会について

- ・ 自動退会ルール の提案 → 規約がある
- ・ 休会措置は取らない（会員との権利の差が少ない／会費が高くないため）
- ・ 希望者には退会期日を遡る措置を取る
- ・ 会費納入は、機関代表により機関ごとに実施。その後、残りの会員に対して個別に催促する。

(2) シンポジウム関係

役員会議事録のとおり

(3) 国立天文台各種委員への推薦

国立天文台長より依頼のあった運営会議、研究交流委員会、研究計画委員会、電波専門委員会の各委員の推薦投票をメールで実施。当初の締め切りで2名、期間を延長しても追加で4名からしか投票がなかった。開票作業は、当初の締め切り分が北海道大学大学院理学研究院物理学部門宇宙物理学研究室秘書の佐藤氏、延長分は国立天文台

水沢 VERA 観測所の大泉氏にやっていただいた。
最終的に、投票数の多かった以下の委員を会長より推薦。

運営会議	坪井昌人 (宇宙航空研究開発機構)	4 票
	面高俊宏 (鹿児島大学)	3 票
研究交流委員会	高羽 浩 (岐阜大学)	3 票
電波専門委員会	藤沢健太 (山口大学)	4 票
	高羽 浩 (岐阜大学)	3 票

研究計画委員会には推薦せず

(4) 会費滞納会員への督促

- ・事務局交代に伴う名簿の整理に際して、多数の未納者がいることが判明
- ・第1回役員会後、機関代表を通じて督促 → 9名が納入
- ・未納期間が3年未満の会員には2007年度シンポジウムの集録発送の際に催促
(※海外を含む一部会員へは未送付)
→ 24名が納入
個別にメールで督促 (※19名は連絡先が不明)
→ 12月19日現在13名が納入, 13名が退会 (うち10名が期日を遡って退会)
21名が連絡なし (上記連絡先不明者は除く)

(5) 通常業務

メーリングリスト及びウェブサイト管理は情報通信研究機構に委託
会費徴収, 名簿管理, 会計管理
2008年度: 入会・・・4名, 退会・・・33名
現在・・・165名 (正会員: 153名, 学生会員: 12名)

(6) その他

VLBI 懇談会のホームページ (<http://www2.nict.go.jp/w/w114/stsi/vcon/>)
会費納入のお願い
本シンポジウムの際に, 2009年度分をお支払ください。
名簿整理についてのお願い
所属, 連絡先等が変更になった方は, 速やかに申し出てください。

2. 会計報告及び会計監査報告

収入の部

収入合計	967,222 円
前年度繰越金	633,775 円
利息	447 円
会費収入	332,000 円
2007年度シンポジウム剰余金	1,000 円

会費収入内訳

正会員

平成7年度	1	平成8年度	1	平成9年度	1
平成10年度	1	平成11年度	1	平成12年度	3
平成13年度	4	平成14年度	6	平成15年度	6
平成16年度	9	平成17年度	10	平成18年度	23
平成19年度	44	平成20年度	51	平成21年度	3

164人年 × 2,000円 = 328,000円

学生会員

平成19年度	1	平成20年度	3
--------	---	--------	---

4人年 × 1,000円 = 4,000円

合計 332,000円

支出の部

支出合計	627,790円
2007年度シンポジウム茶菓子代	7,580円
2007年度シンポジウム紙コップ・ゴミ袋代	1,370円
前事務局立替分返金	20,685円
2006年度シンポジウム集録印刷製本代	241,500円
2006年度シンポジウム集録印刷製本代金振込手数料	525円
封筒代	278円
切手代	240円
振替用紙印字サービス代	300円
2007年度シンポジウム集録印刷製本代	320,000円
封筒・ラベル代	2,000円
のり代	672円
2007年度シンポジウム集録発送代	32,640円

残高

残高合計	339,432円
現金	5,342円
ゆうちょ銀行総合口座	64,090円
ゆうちょ銀行振替口座	270,000円

※会則上、2008年度会計期間は2008年1月1日より同年12月31日であるが、VLBI懇談会総会での承認を得るために、12月19日で会計収入及び支出をめている。前年度会計は2007年12月1日でめられているが、事務局交代に手間取ったため、2008年4月3日以前に現事務局に引き継がれた収入については全て前年度繰越金に加算した。

3. 2009年度活動方針及び予算案

(1) 2009年度活動予定

- ・VLBI懇談会シンポジウムの開催

- ・役員会，総会の開催
- ・通常業務（会費徴収，名簿管理，会計管理，メーリングリスト及びウェブの管理（情報通信研究機構に委託）等）
- ・VSOP-2 の推進
- ・大学 VLBI 連携網の推進
- ・東アジア VLBI 網の推進
- ・光結合 VLBI の推進
- ・VLBI 懇談会役員選挙

(2) 2009 年度予算案

会計期間：2008 年 12 月 20 日 - 2009 年 12 月 31 日

収入の部

収入見込み 合計	657,432 円
前年度繰越金	339,432 円
会費収入	318,000 円
内訳	
正会員 153 名 ×	2,000 円
学生会員 12 名 ×	1,000 円

支出の部

支出合計	445,000 円
2008 年度シンポジウム茶菓子等雑費	10,000 円
2008 年度シンポジウム集録印刷製本費	280,000 円
切手代・2006 年度及び 2008 年度集録発送費	50,000 円
役員会役員旅費補助	100,000 円
その他予備費	5,000 円
次年度繰越金	21,2432 円